



桑名市長 伊藤 徳宇

市の財政状況は、私が市長就任時から進めてまいりました行財政改革によって、劇的に改善しています。例えば、財政構造の弾力性を判断する指標である経常収支比率は、新市発足以来、最も改善を示す数値となりました。

今後も引き続き健全な財政経営を基盤に、人口減少対策などの新たな課題や、防犯・交通安全などの目の前の課題に対応するとともに、小中一貫校建設など未来への投資を進め、市民の皆さんに幸せを感じていただけるまちづくりをめざしますので、ご協力をお願いします。

市の財政状況を示す主な指標

	令和3年度	令和2年度	比較
経常収支比率	85.8%	90.0%	4.2ポイント改善
将来負担比率	50.7%	57.8%	7.1ポイント改善

経常収支比率とは

地方税や地方交付税に対し、人件費や扶助費、公債費などの削減することが容易でない義務的な経費が占める割合で、この数値が低いほど財政構造のゆとりがあり、財政は健全といえます。

将来負担比率とは

地方債の残高など、市の一般財源などが、将来負担すべき実質的な負債の規模を示す指標であり、この数値が低いほど将来の負担が低く、財政は健全といえます。

市の貯金と借金

	令和3年度	令和2年度	比較
貯金 基金残高(一般会計)	135億2,628万2千円	116億8,931万8千円	18億3,696万4千円 増加
内 財政調整基金	55億8,727万6千円	43億4,471万9千円	12億4,255万7千円 増加
内 其他	79億3,900万6千円	73億4,459万9千円	5億9,440万7千円 増加
借金 地方債残高(一般会計)	550億3,748万3千円	551億6,233万5千円	1億2,485万2千円 減少
内 臨時財政対策債	258億652万8千円	251億7,147万2千円	6億3,505万6千円 増加
内 其他	292億3,095万5千円	299億9,086万3千円	7億5,990万8千円 減少

財政調整基金とは

経済状況の変動による大幅な税収の減少や災害などの予期できない支出に備えるための基金で、一般家庭の特に目的を決めていない預貯金にあたります。

臨時財政対策債とは

地方交付税の不足分を補うために特例として認められている地方債で、償還費用は全額国が負担するため、実質的な市の負担は生じません。

決算のまとめ

令和3年度の決算については、新型コロナウイルス感染症に起因する景気後退の影響などによる市税の減収分を国からの交付金などで補いつつ、ワクチン接種などをはじめとする数多くの新型コロナウイルス感染症対策を行いながらも、行財政改革に取り組んだ結果、経常収支比率や基金の年度末現在高が前年度より改善しました。

市では、これまでと同様に「防災力の強化」「スマート自治体への転換」「安定した財政基盤の確立」の3本の柱を軸に、「アフターコロナ」の社会を見据え、目の前の課題への対応と未来への投資を行い、「誰一人取り残さない持続可能なまちづくり」を推進します。

この記事に関する問い合わせは 問 財政課 (☎ 24-1137 FAX 24-6312)

企業会計については 問 上下水道部企画総務課 (☎ 49-2005 FAX 48-3585)

令和3年度 決算報告

～満足度のその先をめざして～

9月の市議会定例会で令和3年度決算が認定されました。決算は、一年間にどれだけのお金が入り、どのように使われたのかを明らかにしたものです。

一般会計・特別会計・企業会計

会計	区分	
	歳入(収入済額)	歳出(支出済額)
一般会計	617億138万7千円	581億4,524万5千円
特別会計		
国民健康保険事業	131億8,559万円	131億2,224万5千円
住宅新築資金等貸付事業	2,131万3千円	398万2千円
農業集落排水事業	1億4,690万4千円	1億4,690万4千円
介護保険事業	112億6,389万円	108億8,724万6千円
後期高齢者医療事業	32億4,911万2千円	32億4,453万2千円
地方独立行政法人桑名市 総合医療センター施設整備等貸付事業	15億5,550万5千円	15億5,550万5千円
企業会計		
水道事業	29億1,493万5千円	26億3,836万2千円
下水道事業	13億2,434万2千円	19億1,058万3千円
(水道事業)	52億25万8千円	46億250万5千円
(下水道事業)	34億4,888万9千円	47億3,789万1千円
合計	1,040億1,212万5千円	1,009億9,500万円

一般会計内訳

歳入	617億138万7千円
——— 自主財源 ———	
市税	218億1,205万6千円 35.3%
▶皆さんに納めていただいた市民税、固定資産税など	
繰入金	15億8,003万1千円 2.5%
▶基金からの繰入金など	
繰越金	26億3,951万6千円 4.3%
▶令和2年度から繰り越されたお金	
その他	34億851万1千円 5.6%
▶受託消防の負担金や公共施設の使用料など	
——— 依存財源 ———	
地方交付税	58億7,975万5千円 9.6%
▶所得税などの一定割合を国から交付されたお金	
国庫支出金	122億9,347万8千円 19.9%
▶国が認めた事業に対し交付されたお金	
市債	56億9,190万円 9.2%
▶公共施設の整備などのために借り入れたお金	
その他	83億9,614万円 13.6%
▶県支出金や地方消費税交付金など	

歳出	581億4,524万5千円
議会費	3億3,960万8千円 0.6%
▶議会の運営など	
総務費	86億1,910万1千円 14.8%
▶庁舎の管理、戸籍、税の収納、選挙など	
民生費	218億5,577万4千円 37.6%
▶児童、高齢者、障害者の福祉など	
衛生費	50億2,396万7千円 8.6%
▶健康診断、予防接種、ごみ処理など	
労働費	4,522万円 0.1%
▶就労支援、中小企業労働対策など	
農林水産業費	6億9,680万1千円 1.2%
▶農業、漁業の振興など	
商工費	5億8,131万1千円 1.0%
▶商工業の振興など	
土木費	57億6,786万9千円 9.9%
▶道路、公園などの整備・維持、桑名駅自由通路整備など	
消防費	28億3,969万4千円 4.9%
▶消防、救急、防災対策など	
教育費	46億4,732万円 8.0%
▶学校教育、生涯学習、文化振興など	
公債費	60億588万3千円 10.3%
▶市の借金返済	
諸支出金	17億2,269万7千円 3.0%
▶企業会計への繰り出しなど	

歳入歳出差し引き35億5,614万2千円は、全額令和4年度に繰り越しました。